

# 平成30年火薬類事故(速報)

## 〔 I 〕 総括表(取扱・種類別一覧表)

平成30年8月3日までに報告のあったもの

項 目		事故件数		死亡者数		負傷者数	
取 扱	種類別	件数	計	人数	計	人数(重-軽)	計
製造中	産業火薬	0	} 2	0	} 2	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	2		2		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
消費中	産業火薬	5	} 22	0	} 0	0 - 1	} 0 - 6
	煙 火	11		0		0 - 3	
	がん具煙火	6		0		0 - 2	
運搬中	産業火薬	0	} 0	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	0		0		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
貯蔵中	産業火薬	0	} 1	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	1		0		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
がんろう中	産業火薬	0	} 0	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	0		0		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
その他事故	産業火薬	0	} 0	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	0		0		0 - 0	
	がん具煙火	0		0		0 - 0	
合 計	産業火薬	5	} 25	0	} 2	0 - 1	} 0 - 6
	煙 火	14		2		0 - 3	
	がん具煙火	6		0		0 - 2	

※詳細は、弊協会のホームページをご覧ください。

## 〔Ⅱ〕 事故一覽

### (産業火薬)

消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	1月18日 16:05頃	群馬県 高崎市	0	0 - 1	C1	実験用施設(屋外)で、火薬の燃焼実験のため黒色火薬 30g を袋に入れ地面に置いた状態で、発煙筒を使用して火薬の上から火を点けたところ、燃焼火薬が吹き上がり、1名がⅠ度の顔面火傷を負った。
2	2月13日 21:00頃	神奈川県 横浜市	0	0 - 0	C1	高速道路上で道路の補修作業をするために通行止め規制帯を設置中、燃えているカラーコーン、矢印板及び土嚢袋を発見し、車に積載されている粉末消火器を使用して初期消火を実施。何らかの理由により通行規制帯で使用中の信号えん管が移動したために、信号えん管の炎がカラーコーンに接触して出火したものと推定される。
3	4月2日 16:40頃	福岡県 飯塚市	0	0 - 0	C2	ベンチ発破(ベンチ高さ10m、孔径76mm、孔数15(3列)孔、孔長11m、孔間隔2.5m、最小抵抗線3.0m)を行ったところ採石場敷地外へ飛石(4個 最大径15cm程度)が発生したものの。
4	4月10日 16:40頃	北海道 小樽市	0	0 - 0	C1	採石場内の連絡道路を拡張するため(道路を塞ぐように大岩があったため)、発破を行ったところ、採石場内の岩壁を越え、付近の自動車道まで飛び石が発生。走行していたトラックの屋根に石が突き刺さったものの。
5	5月21日 15:05	神奈川県 東名高速道路 下り線8.7 キロポスト 地点	0	0 - 0	C2	東名高速道路下り線8.7キロポスト地点で中央分離帯の除草作業のため発煙筒を使用し車線規制を行っていたところ、発煙筒の燃え端が風で動き中央分離帯の雑草5㎡を焼損したものの。
合計			0	0 - 1		

### (煙火)

1. 製造中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	2月14日 15:00頃	三重県 熊野市	0	0 - 0	C1	鉄製のパイプに火薬をつめて燃焼試験を行っている最中に、火の粉が風に乗って、試験場所から道を挟んで向かいにある田んぼの枯れ草に燃え移った。その後、消防により鎮火された(火災認定あり)。
2	6月27日 8:59頃	静岡県 浜松市	2	0 - 0	B1	煙火工場内で建物火災・爆発が発生。原因等詳細は調査中。
合計			2	0 - 0		

2. 消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	4月14日 20:00頃	神奈川県 伊勢原市	0	0 - 0	C2	花火大会にて煙火を消費中、保安距離内に煙火の残火が落下し、落葉(2㎡)及び立ち木1本が燃え、消防隊により消火活動が行われた(火災認定あり)。
2	5月5日 12:00頃	宮城県 仙台市	0	0 - 0	C2	神社のお祭りにて、信号用として3号玉煙火を4発打揚げたところ、内1発が個人宅に隣接する路上に落ち、当該宅の住人が発見し水をかけた。その後、当該者が警察へ連絡し、消防隊が出動。

3	5月10日 14:00～	千葉県 香取市	0	0-0	C2	市民より、(付近で前日打ち揚げていたと思われる)煙火の黒玉1個を発見した旨通報があった。通報があった同日、煙火業者が黒玉を回収するとともに、他に黒玉がないか確認した。
4	7月14日 19:00～ 21:00	北海道 函館市	0	0-0	C1	高等学校の学校祭で花火大会を実施したところ、販売用の車両約100台に煙火の残滓が付着したもの。(花火大会の翌日に、車両販売者から学校へ連絡があり覚知)
5	7月15日 21時過ぎ	長野県 千曲市	0	0-0	C2	夏祭りで煙火を消費中、下草に引火し小規模の火災が発生。直ちに消火活動が行われ21:53までに鎮火。
6	7月21日 20:00～ 20:30頃	三重県 いなべ市	0	0-1	C1 C2	労働組合主催の花火大会で打ち上げた煙火の残滓が、約又は40m離れた立入禁止区域外にいた人の肩にかけ火傷を負う。詳細確認中。なお、治療の必要ない軽度の負傷であるかを確認中。警察と消防は出動していない模様。
7	7月21日 20:55頃	熊本県 天草郡 苓北町	0	0-1	C2	夏祭りの花火大会中に打ち上げた煙火の残滓が、使用場所から130m離れて観覧していた人の背中に2個落下し負傷。残滓を手で払いのけようとして左手の親指付根を負傷。救急搬送された病院で消毒等軽い手当のみ行った。(大会事務職員聴取)
8	7月28日 19:50頃	岩手県 二戸市	0	0-1	B1	温泉祭りで打ち上げられた花火が空中で開発せず地面に落ちた衝撃で爆発。この事故で高校生1名が病院搬送され軽傷。その他に6名が腕などに軽い火傷を負った(医療機関で治療は行われなかった)。
9	7月28日 20:20頃	宮城県 元吉郡 南三陸町	0	0-0	C2	FRP製の打揚筒が点火時の圧力により破損したため、圧力低下により打ち上げられた玉が十分な高さに上らず低空で開発したもの。
10	7月29日 20:25頃	愛知県 豊田市	0	0-0	C2	おいでんまつり花火大会中に、保安距離内で火災が発生し、枯草25㎡が燃焼したもの。
11	7月30日 10:00	岐阜県 各務原市	0	0-0	C2	7月21(土)の夏祭りで打ち揚げた玉が上空で開発せず池に落下し浮遊していた。その黒玉を住民が発見・回収して市役所に通報後、消防本部が黒玉を受け取り煙火業者に引き渡した。
合計		11件	0	0-3		

### 3. 貯蔵中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	7月4日 17:34～ 17:35頃	群馬県 安中市	0	0-0	C1	煙火火薬庫で火災が発生。原因等調査中。
合計		1件	0	0-0		

(がん具煙火)

消費中

番号	発生日時	発生場所	死	傷	級	事故概要
1	3月28日 13:12頃	岡山県 井原市	0	0 - 0	C2 の 疑 い	猪を嚇すためがん具煙火(爆竹20連)を使用したところ、周囲に飛び散った爆竹の火花が刈草に着火し、風に煽られ延焼が拡大したもの(火災認定があるかは確認中)。
2	7月10日 21:00頃	山口県 山口市	0	0 - 1	C1	がん具煙火消費中に火が周辺に燃え移った際の初期消火中に、男性が軽傷(右手2cm程度の熱傷)を負った模様。(詳細は確認中)
3	7月13日 3:02	京都府 京都市	0	0 - 0	C2	大学に置かれた畳でできた立看板に向け数名が座りながら手持花火をしているのが見られ、その後、立看板から白煙が確認され消防により鎮火。なお、行為者は立ち去っていた。
4	7月21日 20:15頃	神奈川県 川崎市	0	0 - 0	C1	町内会の夏祭りで複数の打ち揚げ式のがん具煙火を消費中、1本が転倒して周囲に火花が飛び、約10m離れた場所に敷かれたレジャーシートが部分的に燃えたもの。
5	7月25日 20:00	大阪府 箕面市	0	0 - 1	C1	遊歩道から手持花火をかざし橋桁内にあった段ボール等のゴミが0.2㎡焼失し、併せて、橋下に設置されたガス配管被覆の一部(20cm×70cm)を焼損したもの。
6	7月29日 22:08	京都府 京都市	0	0 - 0	C2	遊歩道から手持花火をかざし橋桁内にあった段ボール等のゴミが0.2㎡焼失し、併せて、橋下に設置されたガス配管被覆の一部(20cm×70cm)を焼損したもの。
合計		6件	0	0 - 2		